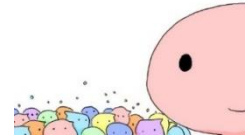




研修会・啓発事業に関するご報告



《 基礎研修 》

●発達障がい基礎講座●

発達障がいに関する基本的な知識等を学ぶ研修会です。ライフステージごとに講義中心の講座を開催しました。(対象：発達障がい児・者にかかわる支援者、ご本人、ご家族 等)

講 師：乳幼児期 …松江赤十字病院 部長 **長谷川 有紀** 氏
学齢期 …川崎医療福祉大学 講師 **重松 考治** 氏
青年・成人期 …島根障害者職業センター所長 **藤原 桂** 氏

配信期間：令和6年5月27日(月)～6月17日(月) 開催方法：YouTubeによる動画配信
申込者数：415名 動画視聴回数：1,625回 (3講座合計)

感 想：

- かかわり方や声のかけ方等、日頃から悩むことも多いですが、今回の講座はとても参考になりました。
- 具体的な例をあげての講義は子どもに対応する際にとっても参考になりました。
- 「発達障がいに限らず、画一的ではなく個々のニーズに合わせた支援が大切だと気付いて良かったです。

《 専門研修 》

●発達障がい児・者支援者研修●

発達障がいのある方への支援方法を学ぶ研修会です。(対象：発達障がい児・者に関わる支援者 等)

「睡眠について知ろう」

～睡眠の基礎知識から発達障がいとの関係まで～

講 師：島根大学 教育学部 特別支援教育専攻 助教 **小山 穂菜美** 氏

配信期間：令和6年7月1日(月)～7月19日(金) 開催方法：YouTubeによる動画配信
申込者数：630名 動画視聴回数：317回

感 想：

- 子どもの睡眠障がい、その対応法などについて学ぶ機会がなかったが、知識を得ることができました。
- ADHD や ASD と睡眠障がいがかかっている場合があると分かり、日中の過度な眠気の原因がそこにあると分かりました。
- 睡眠障がいについて幅広く教えてもらい、普段の臨床のためだけではなく、自分自身や家族の健康のためにも参考にさせてもらえる内容で良かったです。

●LD（学習障がい、限局性学習症）の支援を学ぶセミナー●

LD（学習障がい、限局性学習症）の方への支援を学ぶ会です。（対象：LD（学習障がい、限局性学習症）またはその傾向のある方に指導、支援に携わっている教職員、医療・福祉機関の支援者等）

「読み書きに困難さをもつ子たちへの具体的な支援」

～みんなが見やすい学びやすい～

講師：島根県立大学 人間文化学部 准教授 内山 仁志 氏

配信期間：令和6年7月15日（月・祝） 開催場所：島根県立大学松江キャンパス

申込者数：当日参加33名（申込者40名）

感想：

- いろいろなアプリを教えていただき、自分でも試してみようと思いました。
- ICTを使って、学びにつなげる工夫になるヒントが色々分かりました。



●早期支援体制づくり研修●

乳幼児期のお子さんに対する発達支援のため、地域における発達診療の実態に合わせて、お子さんを中心とした家族を支えるための研修会です。（対象：保健師、保育士、幼稚園教諭、早期の支援にかかわる方等）

「子どもの発達と“ちょっと気になる子”

～困り感への気づきと早期からの支援～

講師：雲南市立病院 副院長 瀬島 斉 氏

配信期間：令和6年10月8日（火）～10月31日（木） 開催方法：YouTubeによる動画配信

申込者数：801名 動画視聴回数：416回

感想：

- 生きづらさを抱える子をすぐに発達障がいのフィルターで見るのではなく、睡眠や愛着の影響、ヒトの発達段階など、広い視点で見たいと感じました。
- どの子にも“楽しい”と思えるような事を与え、飽きさせないようにする事、非認知能力を育てる事で生きる力を身につける事の大切さを改めて考えるいい機会となりました。



●発達障がい者就労支援研修●

就労支援に携わる職員や支援者が、発達障がいの正しい知識と理解を取得してスキルの向上を図るとともに、発達障がいのある方の自己理解と就労定着に向けて学ぶための研修会です。(対象:企業、就労支援事業者 等)

発達障がいのある人への就労支援

～差別解消法改正と合理的配慮・障がい特性理解～

講師：全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長 **又村 あおい** 氏

配信期間：令和6年11月1日(金)～11月29日(金) 開催方法：YouTubeによる動画配信

申込者数：363名 動画視聴回数：232回

感想：

- “合理的配慮が日本社会においてスタンダードに…”という言葉がとても印象的でした。
- 建設的対話は、支援におけるあらゆる場面で必要だと感じました。

★発達障がい支援フォーラム2024★

発達障がいの理解を促進するための啓発フォーラムです。前半は基調講演、後半は当事者、支援者の方々を交えたシンポジウムとして開催しました。(対象：島根県内にお住まいの方)

発達障がいと就労支援 ～充実した就労と社会生活を送るために今できること～

講師：早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 **梅永 雄二** 氏

配信期間：令和6年12月16日(月)～令和7年1月23日(木) 開催方法：YouTubeによる動画配信

申込者数：420名 動画視聴回数：フォーラム267回、シンポジウム170回

感想：

- 学齢期の子どもと関わっていますが、就労を見据えてライフスキルを身につけるという視点で支援していくことの大切さを感じました。
- 理解しやすい言葉で、資料や説明があり、特に事例を通しての説明は想像しやすく、実際の場面で具体的にどう対応していけば良いのか理解が深まりました。
- “対人関係スキルを強要しない”という内容がとても目からうろこでした。言われてみれば当たり前のことであり、支援の根本を理解できていなかったと気づけました。

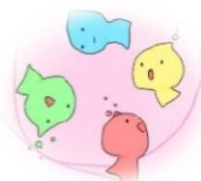
発行元：社会福祉法人 親和会 **島根県東部発達障害者支援センター** **ウィッシュ**

出雲相談室：出雲市大津町1139 出雲合同庁舎内1階

松江相談室：松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根内2階

TEL：050-3387-8699 FAX：050-3730-9745

メール：wish@sazanami-g.jp



HPは
こちらから👉

